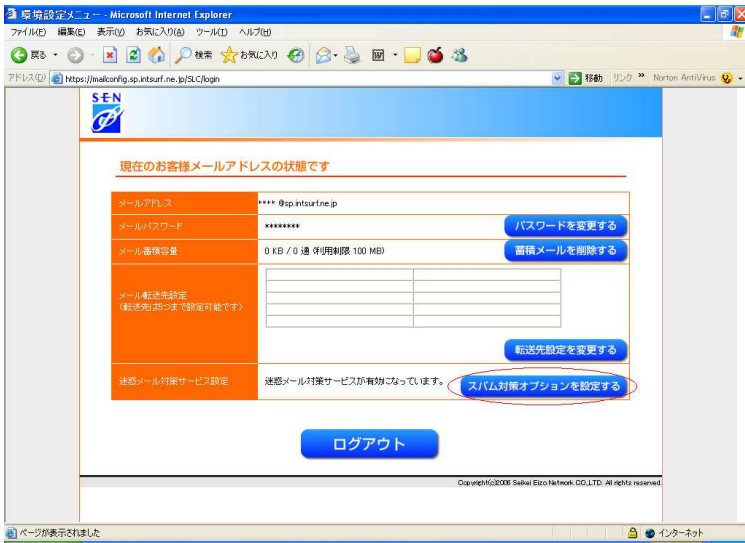
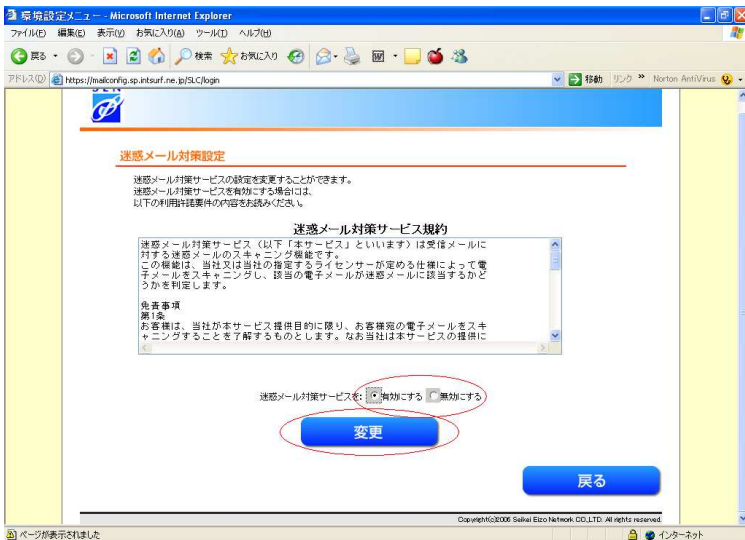


◆迷惑メール検知オプションを設定する（初期状態では無効となっております）

1. 環境設定メニューにログインし、「スパム対策オプションを設定する」ボタンをクリックします。

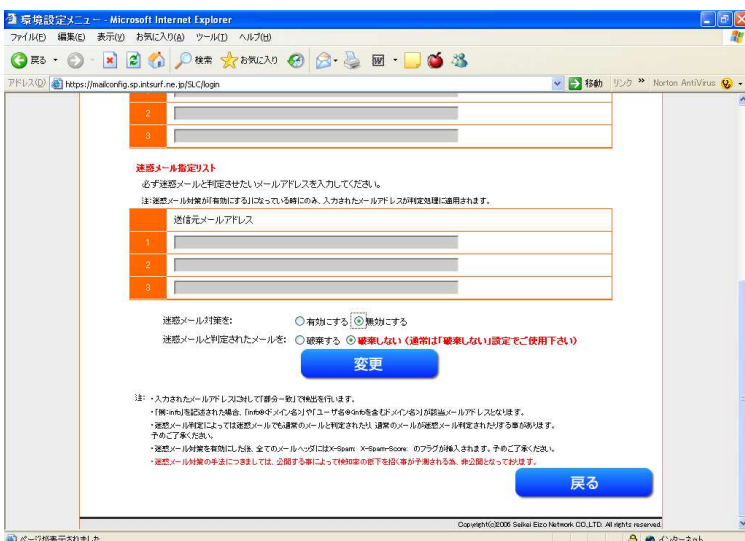


※ 環境設定メニューにログイン後「スパム対策オプションを設定する」ボタンをクリックしてください。

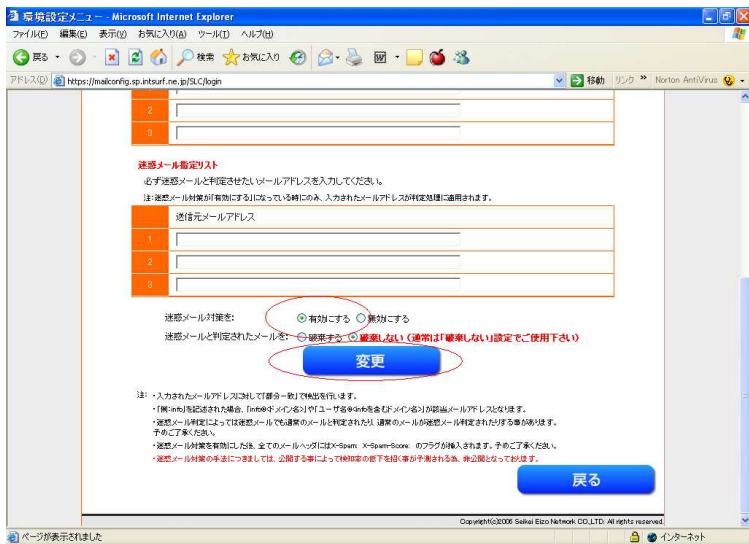


※ 迷惑メール対策サービス規約に同意いただき迷惑メール対策サービスを「有効にする」にチェックを入れ、変更のボタンをクリックしてください。

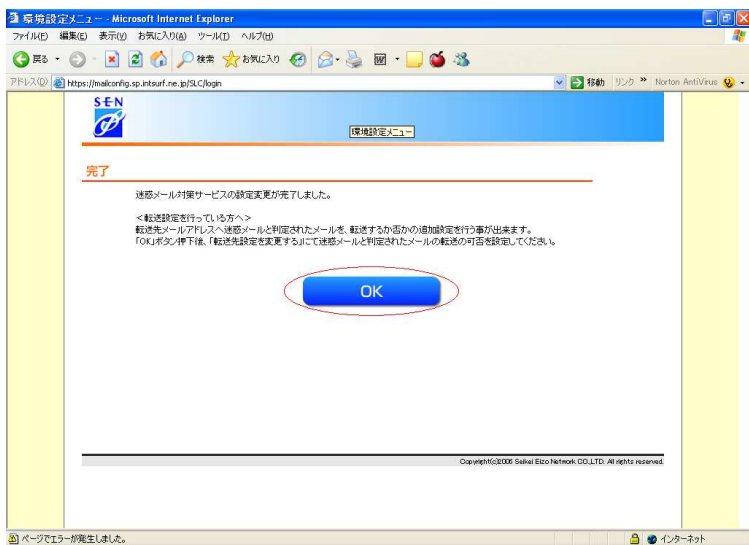
2. 「有効にする」を選択します。



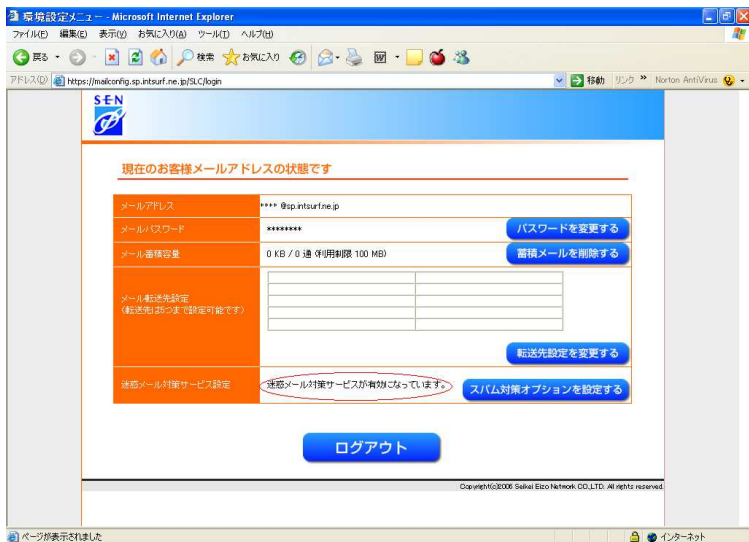
①現在の「迷惑メール検知」の状態が表示されております。
※「無効にする」の状態の時は、その他の迷惑メールに関する項目の設定が出来ません。



① 「迷惑メール検知」を「有効にする」にチェックを入れ、変更のボタンをクリックしてください。
※迷惑メール検知オプションを無効にするときは、「無効にする」を選択します。

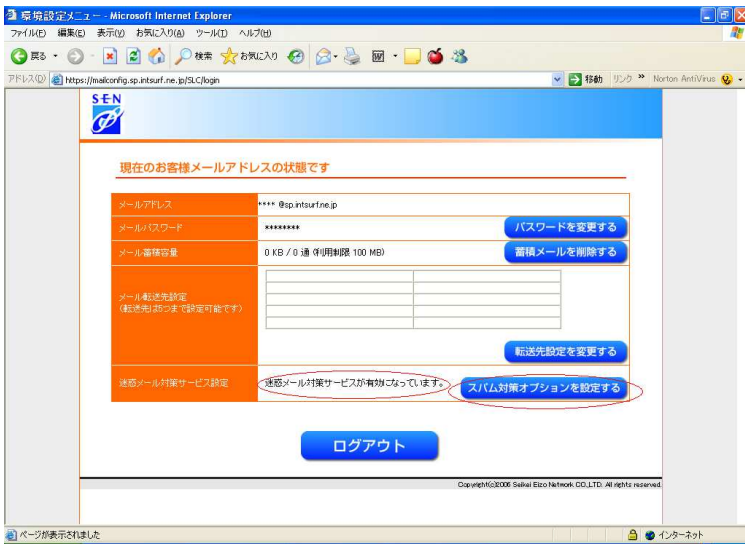


② 「OK」ボタンをクリックしてください。



③ 「迷惑メール検知」が有効になっていることを確認してください。
※ここで終了する場合は「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

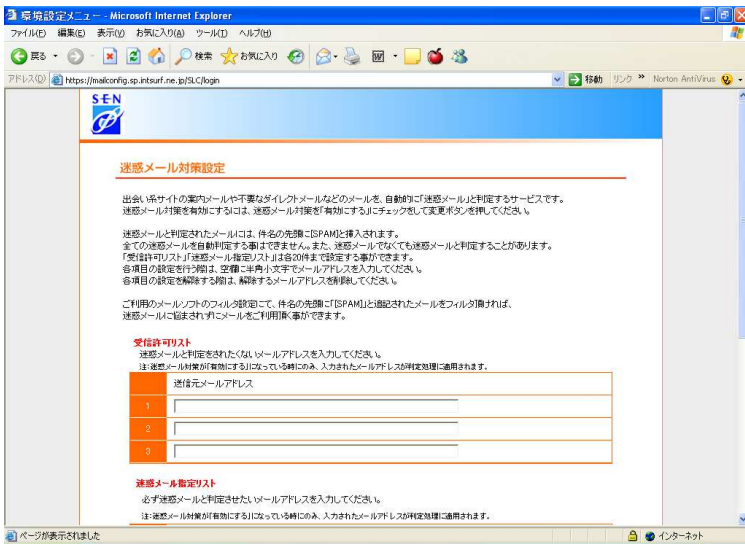
◆迷惑メール検知オプションを設定する（さらに詳細な設定を行う場合）



③「受信許可リスト」「迷惑メール指定リスト」「迷惑メールと判定されたメール」を「破棄する」「破棄しない」などを設定する場合は「スパム対策オプションを設定する」ボタンをクリックしてください。

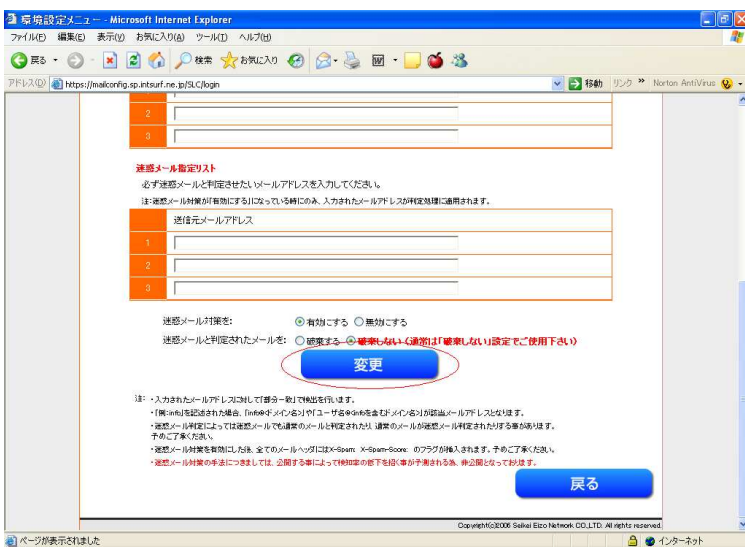
※ただしスパム判定が無効になっている場合は、上記操作ができませんので、まずスパム判定を有効にしてください。

1. 必要に応じて入力し、「変更」ボタンをクリックします。



※受信許可リスト

迷惑メールと判定されたくないメールアドレスを、半角英数で入力します。



※迷惑メール指定リスト

必ず迷惑メールと判定させたいメールアドレスを。半角英数で入力します。このメールアドレスから届いたメールには、件名の先頭に[SPAM]（半角）と挿入されます。

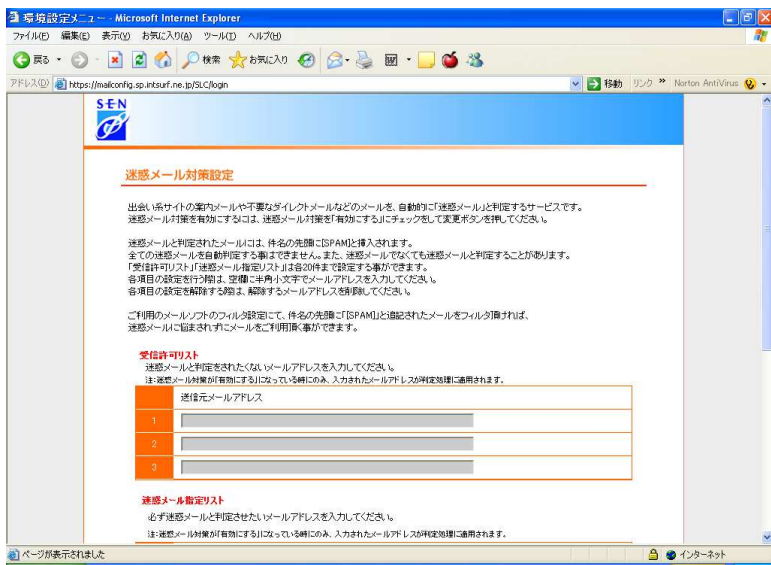
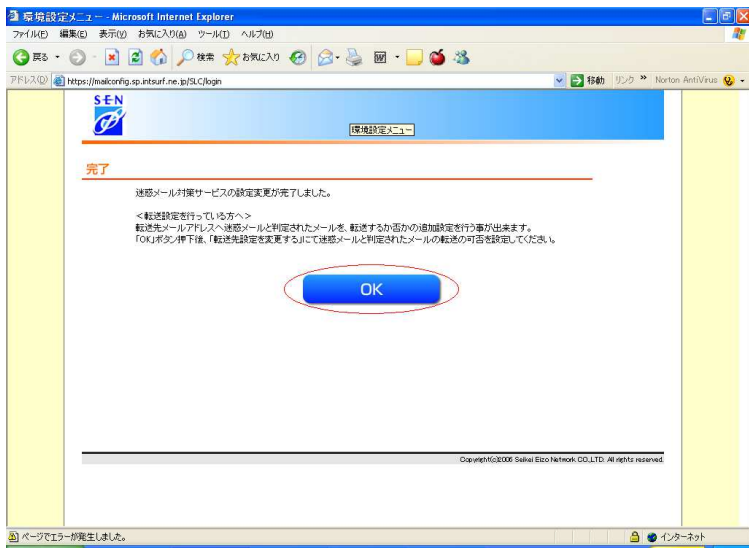
※破棄する

迷惑メールと判定されたメールを自動的に破棄する場合、選択します。お使いのメールソフトで受信することも、設定した転送先へ転送することもできません。設定の際には十分ご注意ください。

※破棄しない

通常はこちらを選択することをお勧めいたします。

設定が完了すれば「OK」ボタンをクリックしてください。



※左画面のように入力部分が薄く色が掛かっている場合、スパム判定が無効になっておりますので入力できません。まず「迷惑メール検知」を「有効にする」にチェックを入れてください。